

ホラッ 1月の 屋外園が呼んでいますよ！！

京都市青少年科学センター

「緑色の葉・赤い実」よく似ています。
どこがちがうでしょう？観察しよう！

マンリョウ 「万両」 (ヤブコウジ科)

庭木や鉢植えとして人気があります。夏に白い花を下向きに咲かせます。赤い実も下向きです。葉のふちは波打っています。

センリョウ 「千両」 (センリョウ科)

山地の林内に生える常緑の小低木です。葉のふちや赤い実のつきかたを観察してみましょう。マンリョウとの違いがわかりますよ。

カラタチバナ 「百両」 (ヤブコウジ科)

日本にも分布していますが、漢字では「唐橘」と書きます。夏に白い花が咲きます。白色や黄色の実がつく園芸品種もあります。

ヤブコウジ 「十両」 (ヤブコウジ科)

薄暗い常緑樹の林内に生える小低木です。20 cmほどの丈です。夏に白い花が咲きます。葉のふちはぎざぎざしています。

アリドオシ 「一両」 (アカネ科)

山地の林内に生える常緑の小低木です。「蟻を通す」ほどの鋭い刺が枝にあるところからこの名がつけました。

めでたく 縁起の良い植物

鮮やかな赤い実が好まれ正月飾りに使われます。屋外園で見られますよ！

- マンリョウ 「万両」
- センリョウ 「千両」
- カラタチバナ 「百両」
- ヤブコウジ 「十両」
- アリドオシ 「一両」



干支の亥由来の植物



イノコズチ (猪子槌)

一説に、茎の節が茶色にふくらむ様子が猪の膝関節に似ているので・・・？



シシウド (猪独活)

一説に、剛健なシシウドは冬に猪が掘り返して食べるのにふさわしい・・・？



ツバキ (ツバキ科)

漢字で「椿」と書きます。バラ・シャクナゲとともに世界三大花木の一つです。花の蜜を求めてメジロやヒヨドリがよく訪れます。

スイセン (ヒガンバナ科)

花の形には、ラッパ咲き・カップ咲き・ペチコートなどがあります。香りのよいものや、房咲きのものなど多くの品種があります。

キルタンサス (ヒガンバナ科)

南アフリカ原産。ギリシア語で「まがった花」の意。桃色や白色の花が秋から春まで長く咲いています。

パンジー 「三色すみれ」 (スミレ科)

寒さに強く、花期が長いので冬花壇の定番になっています。ユニークな品種が多く好まれます。花の直径が2~4 cmのものを **ビオラ** と呼びます。

クリサンセマム (キク科)

北アフリカ原産。冬花壇の貴重な材料です。花期が長く次々に花が咲きます。「ノースポール」とも呼ばれます。

芝生広場
こも巻き

マツの害虫をわらの中に集めます。

冬の寒さからソテツを守ります。

1月

花だより

京都市青少年科学センター



スイセン



パンジー



キルタンサス



ツバキ



クリサンセマム



ヤツデ



大王松

まつぼっくり



ウメの花芽



サンシュユの花芽



マンリョウ



センリョウ



カラタチバナ



ヤブコウジ



アリドオシ



シナサウグルミの
葉痕



カラスザンショウの
葉痕



トチノキの葉芽



コブシの花芽

**屋外園が
呼んでますよ!**